RICOH

拡張1394ボードをお買い上げのお客様へ

このたびは拡張1394ボードをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書では、本製品をご使用になるための補足情報や本製品の使用方法や注意事項を記載しています。ご使用になる前に必ずお読みくださ い。

操作の前に

拡張1394ボードの取り付けについて詳しくは、本機に同梱の使用説明書を参照してください。

本製品をご使用になるときは、64MB以上のメモリーが必要です。メモリーが不足している場合は、オプションのSDRAMモジュールを増設してください。

❖ 拡張1394ボードでできる事

- 最大400Mbpsの高速転送が可能です（SCSI print）
- IEEE 1394インターフェースをTCP/IPネットワークポートとして活用できます（IP over 1394）

参照

対応OSについては、P.10 「仕様」を参照してください。

IEEE 1394を使用するときの設定

本機の操作パネルから、IEEE 1394を使用するときに必要な項目を設定します。

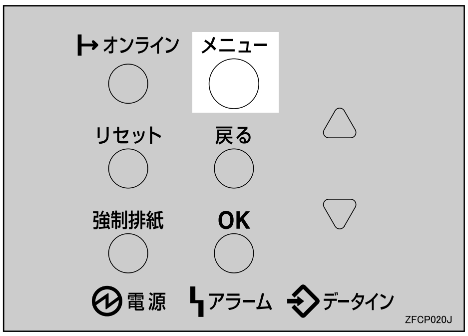
設定できる項目と工場出荷時の値は次のとおりです。

項目名	工場出荷時
1.IPアドレス	000.000.000.000
2.サブネットマスク	000.000.000.000
3.IP over 1394	ユウコウ
4.SCSI print	ユウコウ
5.SCSIprintソウホウコウ	スル

ご使用になる接続方法によって、操作パネルからの設定手順が異なります。次の手順番号にしたがって設定してください。

IP over 1394	1～7▶12～13
SCSI print	1～3▶8～13

1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<メニュー>
 インターフェースセッテイ
```

インターフェース設定画面が表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して、「5. IEEE 1394セッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<インターフェースセッテイ>
5.IEEE 1394セッテイ
```

IEEE 1394設定画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して、「3. IP over 1394」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IEEE 1394ｾｯﾃｲ>
3.IP over 1394
```

IP over 1394設定画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して、有効か無効かを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IP over 1394>
*ﾕｳｺｳ
```

設定が確定し、約2秒後に**4**の画面に戻ります。

6 プリンターに割り当てる IP アドレスを設定します。

制限

- ❒ ネットワーク設定と同じIPアドレス、または同じサブネットにあるIPアドレスを設定しないでください。

補足

- ❒ 設定するアドレスはネットワーク管理者に確認してください。

❶ 【▲】または【▼】キーを押して、「1. IP アドレス」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IEEE 1394ｾｯﾃｲ>
1.IPｱﾄﾞﾚｽ
```

現在設定されているIPアドレスが表示されます。

❷ 【▲】または【▼】キーを押して、最初のフィールドに値を入力し、【OK】キーを押します。

```
<IPｱﾄﾞﾚｽ>
192.000.000.000.
```

補足

- ❒ 変更の必要がないときは【OK】キーを押すと次のフィールドに移動します。
- ❒ 【▲】または【▼】キーを押し続けると、値が10ずつ変わります。
- ❒ ひとつ前のフィールドに移動するときは【戻る】キーを押します。

❸ 他のフィールドも同様に設定し、【OK】キーを押します。

```
<IPｱﾄﾞﾚｽ>
192.168.000.010
```

設定が確定し、約2秒後に❶の画面に戻ります。

7 同様の手順で「2.サブネットマスク」を設定します。

8 必要に応じて「4. SCSI print」と「5. SCSIprintソウホウコウ」を設定します。

補足

- ❒ 工場出荷時の設定は「4. SCSI print」が「ユウコウ」、「5. SCSIprintソウホウコウ」が「スル」です。

9 【▲】または【▼】キーを押して、「4. SCSI print」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IEEE 1394ｾｯﾃｲ>
4.SCSI print
```

10 【▲】または【▼】キーを押して、有効か無効かを表示させ、【OK】キーを押します。

11 同様の手順で「5.SCSIprintソウホウコウ」を設定します。

補足

- ❒ ご使用の機種によっては、本項目を設定することができません。詳しくはP.9「双方向通信について」を参照してください。

12 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

13 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

参照

システム設定リストの印刷方法については、本体に同梱の使用説明書を参照してください。

以上で設定は完了です。P.3「プリンタードライバーのインストール」へ進んでください。

プリンタードライバーのインストール

SCSI print で印刷する場合

拡張1394ボードを装着して、SCSI printで印刷可能なOSはWindows 2000/Windows XPです。

重要

- ❒ プリンタードライバーのインストール中は、本機以外のIEEE 1394機器やUSB機器を新規に接続したり、電源を入れたりしないでください。
- ❒ プリンタードライバーを削除するときは、削除する前にケーブルを抜いてください。
- ❒「SCSI print」が本機の操作パネルで有効に設定されている必要があります。詳しくは P.1 「IEEE 1394を使用するときの設定」を参照してください。

補足

- ❒ 各パソコンから印刷データを同時に受信することはできません。他のパソコンからデータを受信しているときにデータを送るとエラーメッセージ、または警告メッセージがお使いのパソコンに表示されることがあります。
- ❒ Windows 2000/Windows XPで、再起動やケーブルの抜き差しをするたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されるときは、デバイスを無効にしてください。詳しくは、P.6「プリンタードライバーのインストール要求を出さないようにするには」を参照してください。
- ❒ 接続されたプリンターのプリンタードライバーがすでにインストールされている場合、自動的にプリンタフォルダにアイコンが追加されます。この場合、ドライバーのインストール操作は必要ありません。
- ❒ 拡張1394ボードを接続したプリンターで正常にインストールが終了すると、ケーブルの抜き差しに応じて、「プリンタ」フォルダ [*1] のプリンターアイコンの状態が切り替わります。

[*1] **Windows 2000の場合です。Windows XPの場合、「プリンタとFAX」フォルダになります**

Windows 2000をお使いの場合

1 **本機とパソコンをIEEE 1394 インターフェースケーブルで接続します。**

2 **「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されますので、［次へ］をクリックします。**

3 **「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」で、「次のデバイスをインストールします：不明」と表示されていることと、［デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］が選択されていることを確認して、［次へ］をクリックします。**

4 **「ドライバファイルの特定」で、「検索場所のオプション：」から「場所を指定」を選択します。このとき「フロッピーディスクドライブ」と「CD-ROMドライブ」が選択されていないことを確認してください。**

5 **［次へ］をクリックします。**

6 **パソコンのCD-ROM ドライブへ本体に同梱のCD-ROMを挿入します。**

オートランでインストーラーが起動しますので、［終了］をクリックしてください。

補足

- ❒ オートランを無効にしたいときは、左側のShiftキーを押しながらCD-ROMを挿入し、パソコンがCD-ROMをアクセスし終わるまで左側のShiftキーを押したままにします。

7 ドライバーの場所を選択し、[次へ]をクリックします。

インストールするプリンタードライバーの収録フォルダは、「**D:¥DRIVERS¥RPCS¥WIN2000¥DISK1**」(CD-ROMドライブがD:¥の場合)です。

8 画面に従って、プリンタードライバーをインストールします。

補足

- ❒ インストールの途中で次のメッセージが表示されることがあります。その場合は[はい]をクリックしてインストールを続行してください。



- ❒ インストールが正常に終了すると、[1394_00n]を「印刷先のポート先」に指定したプリンターが「プリンタ」ウィンドウに作成されます(「n」はプリンターの接続台数によって異なります)。

Windows XPをお使いの場合

---

1 本機とパソコンをIEEE 1394 インターフェースケーブルで接続します。

2 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」で、[一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]を選択して、[次へ]をクリックします

3 「検索とインストールのオプションを選んでください。」で、[次の場所で最適のドライバを検索する]を選択した後、[リムーバブル メディア(フロッピー、CD-ROMなど)を検索]のチェックを外し[次の場所を含める]をチェックして、[参照]をクリックします。

4 パソコンのCD-ROM ドライブへ、本体に同梱のCD-ROMを挿入します。

オートランでインストーラーが起動しますので、[終了]をクリックしてください。

補足

- ❒ オートランを無効にしたいときは、左側のShiftキーを押しながらCD-ROMを挿入し、パソコンがCD-ROMをアクセスし終わるまで左側のShiftキーを押したままにします。

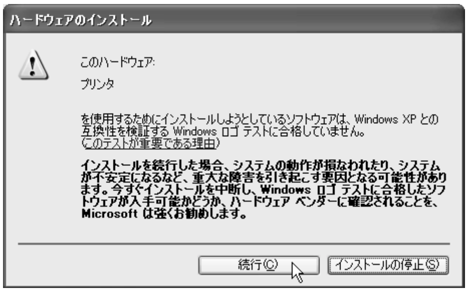
5 ドライバーの場所を選択してから、[OK]をクリックし、[次へ]をクリックします。

インストールするプリンタードライバーの収録フォルダは、「**D:¥DRIVERS¥RPCS¥WIN2000¥DISK1**」(CD-ROMドライブがD:¥の場合)です。

6 画面にしたがって、プリンタードライバーをインストールします。

補足

- ❒ インストールの途中で次のメッセージが表示されることがあります。その場合は［続行］をクリックしてインストールを続行してください。



- ❒ インストールが正常に終了すると、［1394_00n］を「印刷先のポート先」に指定したプリンターが「プリンタとFAX」ウィンドウに作成されます（「n」はプリンターの接続台数によって異なります）。

IP over 1394 で印刷する場合

Windows XPをインストールしたパソコンと本機のIPアドレスなどを設定することにより、印刷することができます。

操作の前に

Ridoc IO Naviのバージョンによっては、Windows Meでも印刷することができます。詳しくは、P.6「IP over 1394の使用環境について」を参照してください。

本機の設定で「IP over 1394」を有効にして、IPアドレスなどを設定する必要があります。本機の設定については、P.1 「IEEE 1394を使用するときの設定」を参照してください。

本体マニュアルに記載されているプリンタードライバーの設定方法では、IP over 1394で印刷することはできません。本書に記載の手順で設定してください。

制限

- ❒ IP over 1394 で接続した場合の最大同時セッション数はイーサネットインターフェースからのセッションも含めた数になります。詳しくは、本体に同梱の使用説明書を参照してください。

1 Standard TCP/IP Portを設定します。設定について詳しくは本体に同梱の使用説明書を参照してください。

補足

- ❒ Ridoc IO Naviのバージョンによっては、Ridoc IO Naviポートを設定して印刷することができます。Ridoc IO NaviのバージョンについてはP.6 「IP over 1394の使用環境について」、Ridoc IO Naviポートの設定について詳しくは、本体に同梱の使用説明書を参照してください。

IP over 1394の使用環境について

❖ 対応OS

対応OS	使用できるポート
Windows XP	Ridoc IO Navi *1 Standard TCP/IP port
Windows Me	Ridoc IO Navi *1

*1 バージョン5.0.0.0以上のRidoc IO Naviをお使いの場合、Ridoc IO Navi経由でご使用になれます。

❖ バージョンの確認方法

① Ridoc IO Naviを起動します。

② タスクバーのRidoc IO Naviアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［バージョン情報］をポイントして左クリックします。

プリンタードライバーのインストール要求を出さないようにするには

❖ SCSI printをサポートしていないOSで、再起動やケーブルの抜き差しをするたびに「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されるときは、以下の手順でデバイスを無効にしてください。

- Windows Me

① 「新しいハードウェアが見つかりました:」と表示されたら、「次のデバイスをインストールします:（お使いの機種名）IEEE 1394 SBP2 Device」と表示されていることと、［最適なドライバを自動的に検索する（推奨）］が選択されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

② 「このデバイス用のソフトウェアが見つかりませんでした。」と表示されるので、［完了］をクリックします。

❖ SCSI printをサポートしているOSで「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示され、プリンタードライバーをインストールしないときは、以下の手順でデバイスを無効にしてください。

- Windows XP

① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」と表示されたら、「このウィザードでは、次のハードウェアに必要なソフトウェアをインストールします: 不明」と表示されていることを確認し、［一覧または特定の場所からインストールする（詳細）］を選択して、［次へ］をクリックします。

② 「検索とインストールのオプションを選んでください。」で、［次の場所で最適のドライバを検索する］を選択して、全ての検索場所のチェックを外し［次へ］をクリックします。

補足

❒ お使いの環境によっては次の画面で、「次のハードウェアがこのコンピュータ上に見つかりませんでした...」と表示される場合があります。その場合には［いいえ、今すぐにはインターネットに接続しません。］を選択して、［次へ］をクリックします。

③「このハードウェアをインストールできません」と表示されるので、［このソフトウェアをインストールする確認を今後表示しない］が選択されていることを確認し、［完了］をクリックします。

- Windows 2000

①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」で、［次へ］をクリックします。

②「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」で、「次のデバイスをインストールします: 不明」と表示されていることと、［デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］が選択されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

③「ドライバ ファイルの特定」で、［検索場所のオプション:］のすべてのチェックを外し、［次へ］をクリックします。

④「ドライバ ファイルの検索」で、［デバイスを無効にする］が選択されていることを確認し、［完了］をクリックします。

❖ IP over 1394をサポートしていないOSで、再起動やケーブルの抜き差しを行うたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されるときは、以下の手順でデバイスを無効にしてください。

- Windows 2000

①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」で、［次へ］をクリックします。

②「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」で、「次のデバイスをインストールします: RICOH IP over 1394」と表示されていることと、［デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］が選択されていることを確認し、［次へ］をクリックします。

③「ドライバ ファイルの特定」で、［検索場所のオプション:］のすべてのチェックを外し、［次へ］をクリックします。

④「ドライバ ファイルの検索」で、［デバイスを無効にする］が選択されていることを確認し、［完了］をクリックします。

印刷がはじまらないとき

拡張1394ボード使用のとき、次の手順で確認してください。	① 拡張1394ボードが正しく取り付けられているか確認します。 ② IEEE 1394インターフェースケーブルが正しく接続されているか確認します。 ③ パソコンを再起動します Windows 2000/Windows XP（SCSI print）をご使用の場合に①～③をおこなっても解決しないときは、手順④に進んでください ④ パソコンに接続されているIEEE 1394インターフェースケーブルをすべて抜きます。 ⑤ プリンターとパソコンをSCSI printで接続して使用しているときに、プリンタードライバーを削除すると、Windowsのレジストリに不整合が残ることがあります。プリンター付属のCD-ROMに格納されているIEEE 1394プリンタ削除ユーティリティプログラムを使用してください。 格納先：**CD-ROMの¥DRIVERS¥UTILITY¥1394 ¥** **補足** ❒ IEEE 1394プリンタ削除ユーティリティプログラムの詳しい使用方法については、同じフォルダ内のREADMEファイルを参照してください。 ⑥ パソコンを再起動します。

telnetによるリモートメンテナンス（mshell）

sprint

IEEE 1394（SCSI print）の設定をするにはsprintコマンドを使用します。

❖ 表示

IEEE 1394（SCSI print）の設定を表示します。

```
msh> sprint
```

❖ 双方向通信設定

IEEE 1394（SCSI print）とパソコン間の双方向通信を設定できます。工場出荷時の設定は"on"です。

```
msh> sprint bidi [on/off]
```

補足

❒ ご使用の機種によっては、本コマンドを設定することができません。詳しくはP.9「双方向通信について」を参照してください。

ネットワークインターフェースボードの情報

ネットワークインターフェースボードに設定してあるIEEE 1394に関しての情報です。

項目名	意味
IP over 1394 Device name Address Netmask Broadcast	IP アドレス サブネットマスク ブロードキャストアドレス
SCSI print Bidi [*1]	双方向通信設定 (on/off).

[*1] **ご使用の機種によっては、項目が表示されません。詳しくは****P.9「双方向通信について」を参照してください。**

DHCPを使用する

制限

❒ IEEE 1394（IP over 1394）はDHCPに対応していません。本機の操作パネル、telnetまたはWebブラウザから固定IPアドレスを設定してください。

双方向通信について

次の機種はIEEE 1394（SCSI print）経由の双方向通信をサポートしていません。

- IPSiO NX920

仕様

対応OS	SCSI print	Windows 2000(SP1以上)、 Windows XP
	IP over 1394	Windows Me [*1]、Windows XP
インターフェース	IEEE Std 1394-1995準拠、IEEE Std 1394a-2000準拠	
ポート	IEEE 1394ポート（6ピン×2）	
転送速度	最大400メガビット／秒	
同一バス内の接続可能な機器の数	最大63	
同一バス内のケーブルホップ数	最大16	
ケーブルの長さ	最大4.5m（1 ホップあたり）	
電源供給	電源供給なし	
電源リピート機能	あり(IEEE Std 1394a-2000 準拠)	

[*1] Ridoc IO Navi**のバージョンによって異なります。詳しくは**P.6 「IP over 1394**の使用環境について」を参照してください。**

❖ 商標

Microsoft 、Windowsは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition （Windows Me）です。
Windows 2000の製品名は以下のとおりです。

- Microsoft® Windows® 2000 Professional
- Microsoft® Windows® 2000 Server
- Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server

Windows XPの製品名は以下のとおりです。

- Microsoft® Windows® XP Home Edition
- Microsoft® Windows® XP Professional

この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用しています。

© 2002 RICOH CO., LTD.
Printed in Japan G065-8536A